

# 令和5年度 決算の概要

## 決算規模(一般会計)

歳入は前年度比4.6%増の64,320,150千円、歳出は同4.8%増の63,247,210千円

歳入決算額 64,320,150千円

(前年度比 +2,852,852千円 +4.6%)

歳出決算額 63,247,210千円

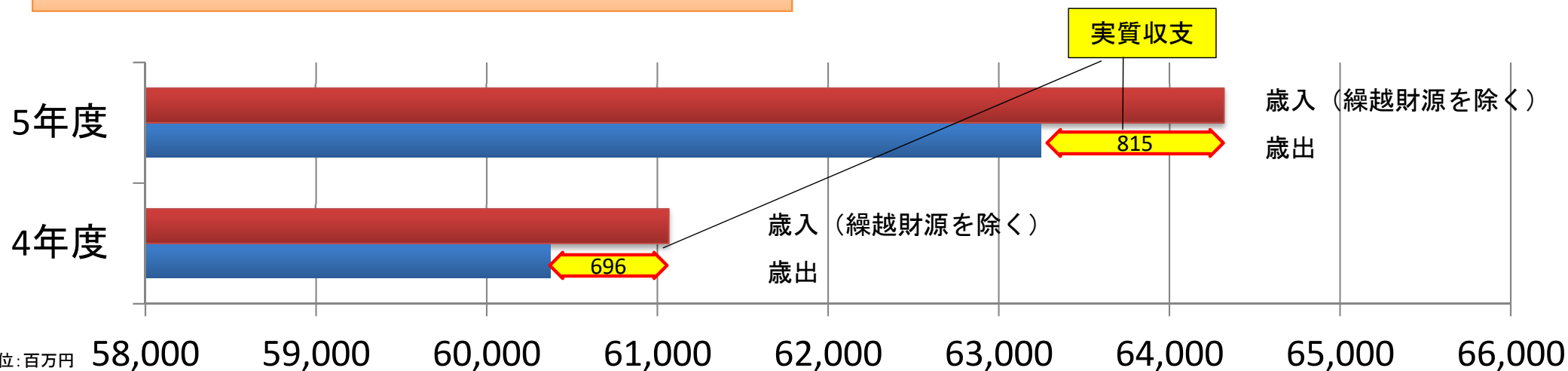
(前年度比 +2,875,616千円 +4.8%)

## 形式収支・実質収支(一般会計)

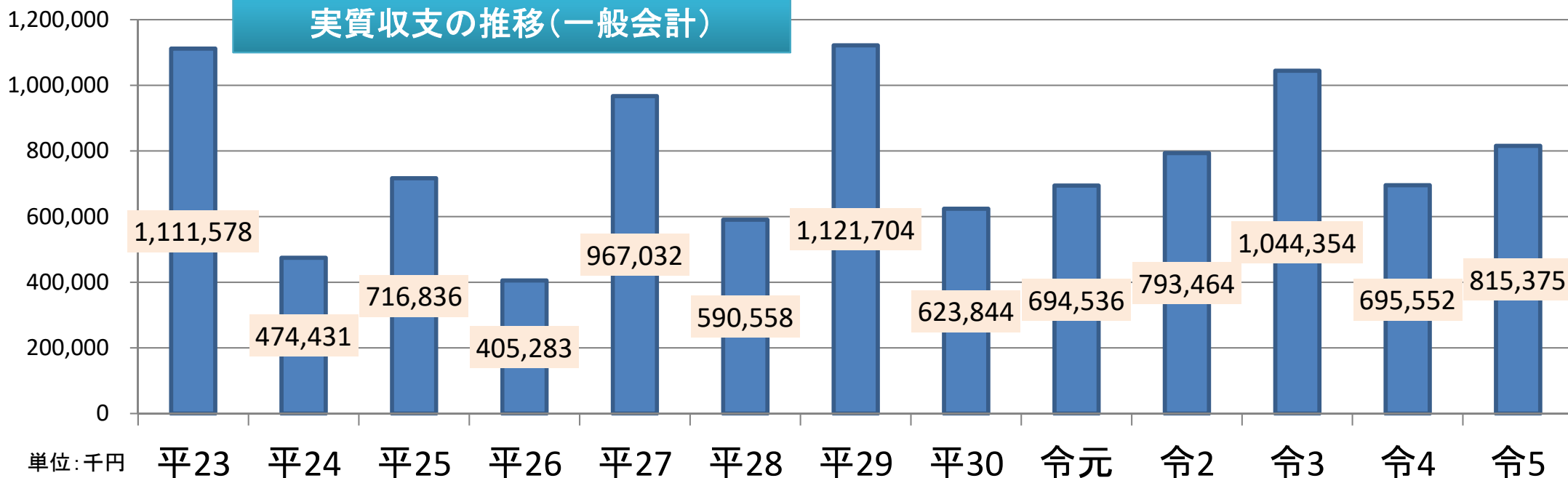
歳入から歳出を引いた形式収支は前年度比2.1%減の1,072,939千円、その形式収支から繰越事業のため翌年度に繰越すべき財源を差し引いた実質収支は同17.2%増の815,375千円

実質収支 815,375千円

(前年度比+119,823千円 17.2%増)



## 実質収支の推移(一般会計)



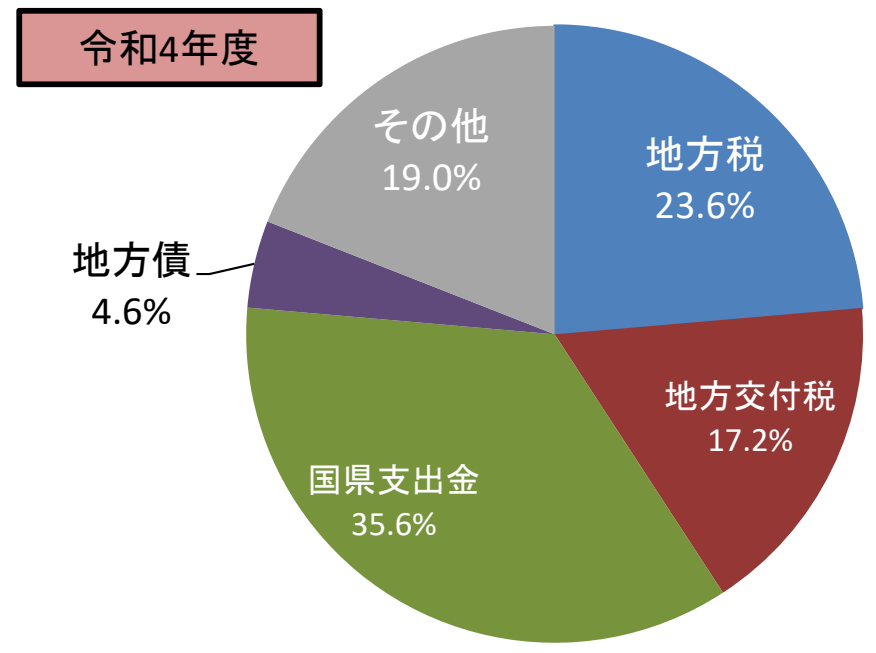
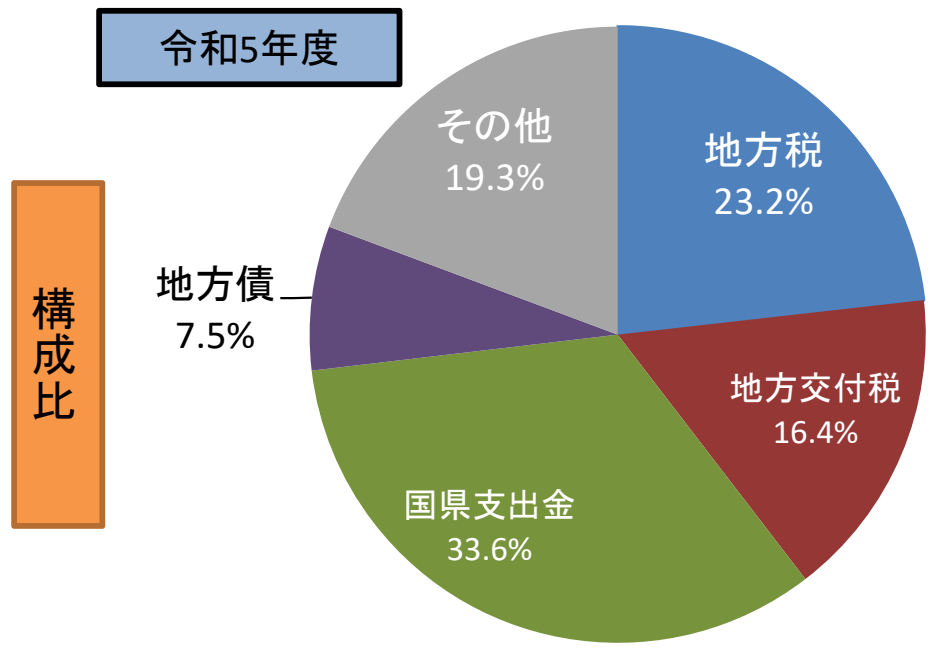
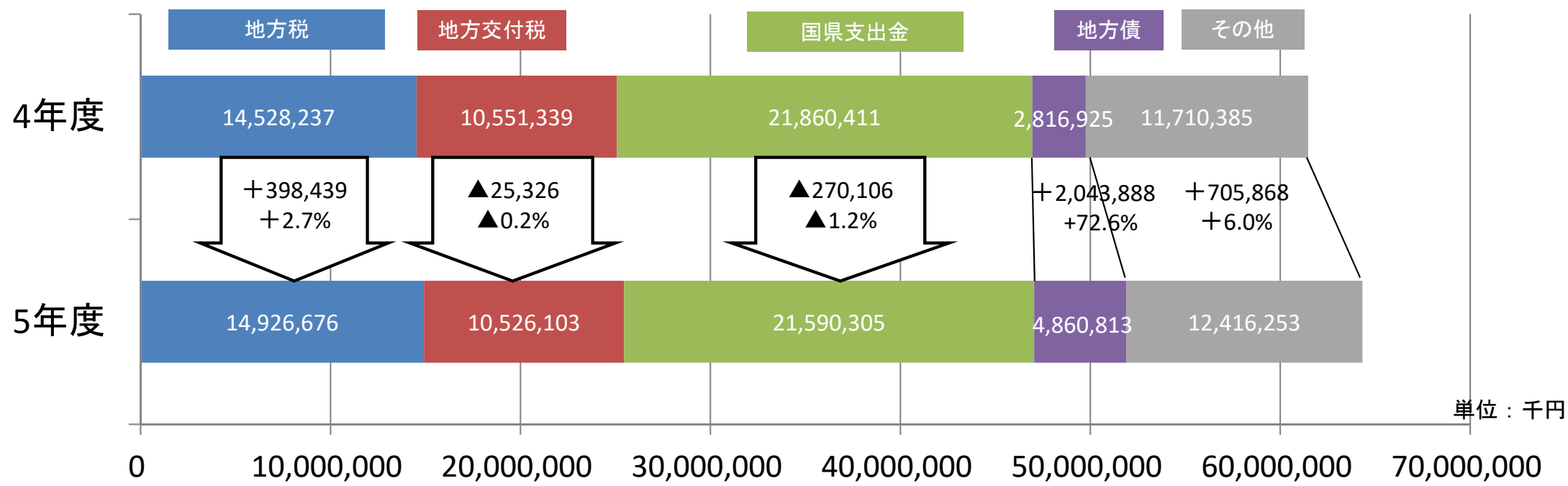
## 決算規模(特別会計)

特別会計の実質収支は前年度比 837,309千円増 (77.8%増) の 1,914,006千円

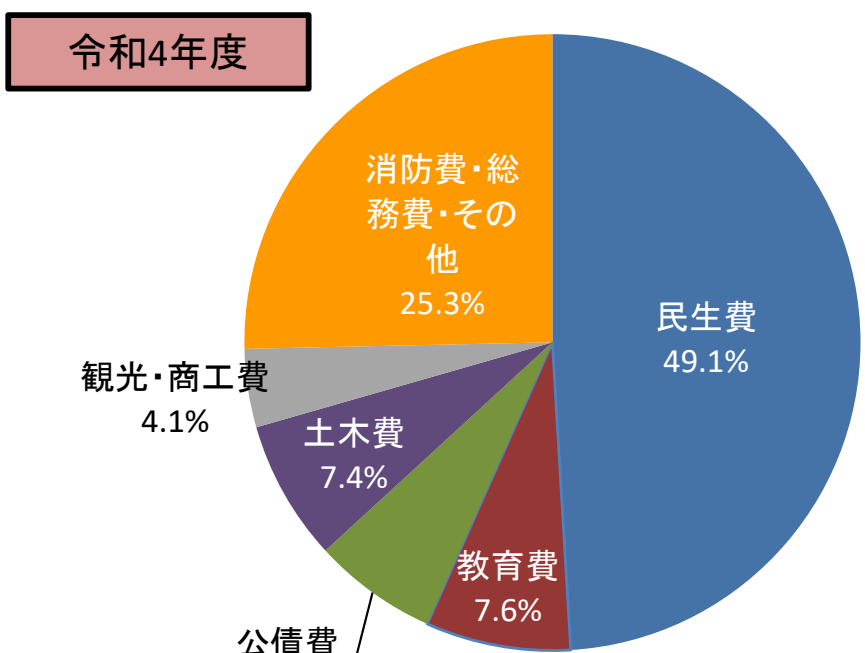
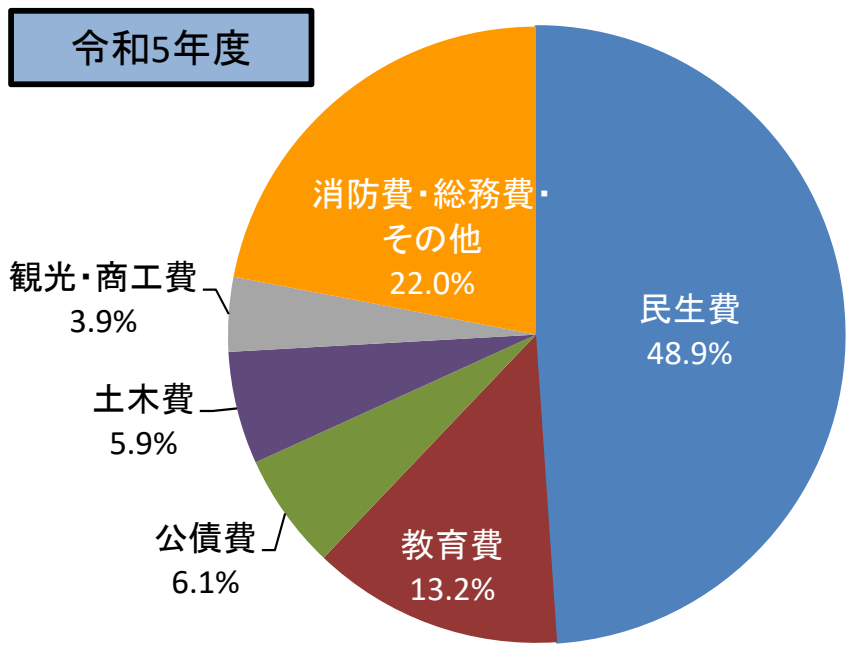
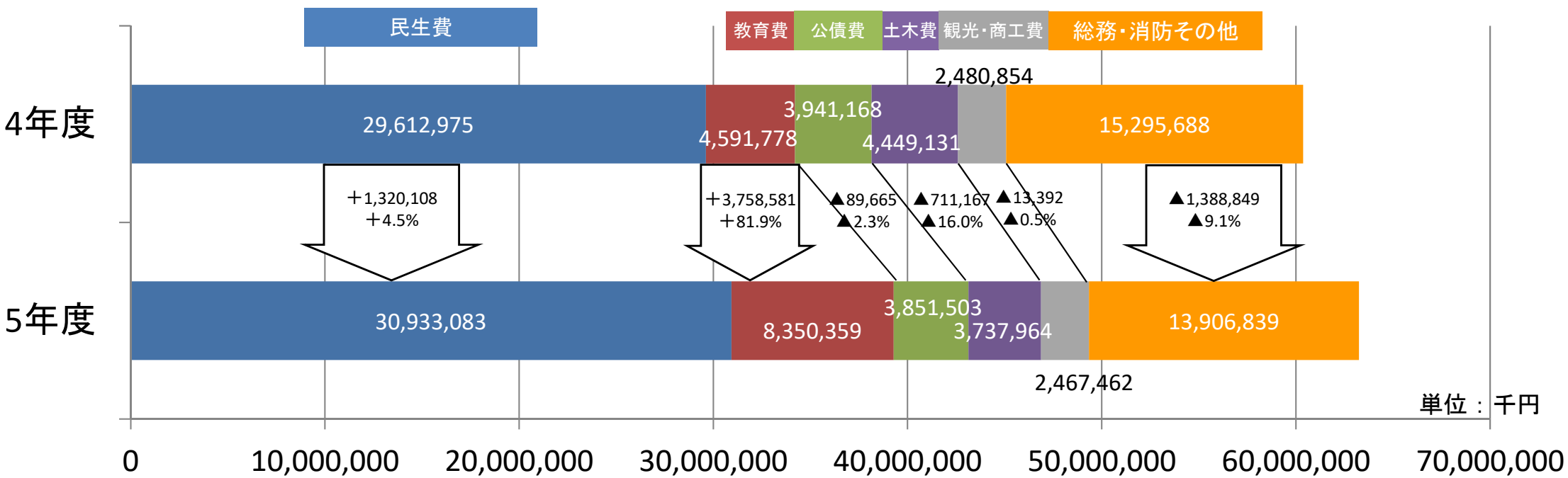
単位:千円

	歳入	歳出	歳入歳出差引額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支	翌年度からの繰上充用額
国民健康保険事業	13,270,475	12,959,266	311,209	0	311,209	—
競輪事業	39,197,293	37,953,332	1,243,961	0	1,243,961	—
公共用地先行取得事業	0	0	0	0	0	—
地方卸売市場事業	39,009	39,009	0	0	0	—
介護保険事業	13,949,878	13,600,267	349,611	0	349,611	—
後期高齢者医療	2,079,796	2,070,571	9,225	0	9,225	—
特別会計 合計	68,536,451	66,622,445	1,914,006	0	1,914,006	—

# 歳入の状況(一般会計)



# 目的別歳出の状況(一般会計)



## 市民一人あたりの決算額(一般会計)

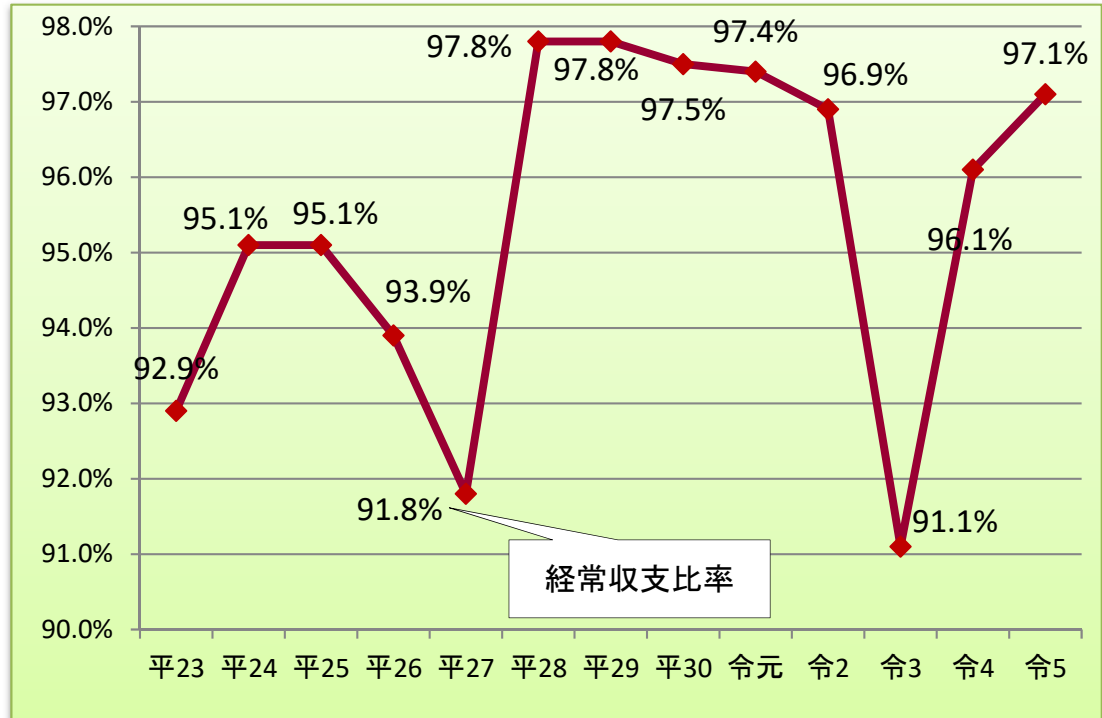
目的別	主な用途	令和5年度 (112,010人)		令和4年度 (112,991人)	
		決算額	市民一人あたり	決算額	市民一人あたり
民生費	社会保障、子育て支援、高齢者福祉、障がい者福祉	30,933,083千円	276,164円	29,612,975千円	262,083円
教育費	幼稚園・小・中・高等学校教育・社会教育・スポーツ振興など	8,350,359千円	74,550円	4,591,778千円	40,638円
議会費・総務費	市議会・市役所の運営など	7,660,910千円	68,395円	7,296,107千円	64,573円
衛生費	健康増進、ごみ処理、環境保全など	4,216,707千円	37,646円	5,838,583千円	51,673円
土木費・災害復旧費・諸支出金	道路、街路、公園整備、海岸整備、災害復旧など	3,876,169千円	34,606円	4,518,208千円	39,987円
公債費	市債(借金)の返済	3,851,503千円	34,385円	3,941,168千円	34,880円
商工費・観光費	商工・温泉・観光振興など	2,467,462千円	22,029円	2,480,854千円	21,956円
消防費	消防・防災対策など	1,460,413千円	13,038円	1,527,574千円	13,519円
労働費・農林水産業費	消費者・勤労者対策、農林水産業振興など	430,604千円	3,844円	564,347千円	4,995円
合 計		63,247,210千円	564,657円	60,371,594千円	534,304円

# 普通会計決算の主な財政指標

経常収支比率 97.1%(令4 96.1%)

経常収支比率は、地方税や普通地方交付税などの経常的な収入が、人件費や扶助費などの経常的な経費に、どの程度充てられているかを示す指標です。

令和5年度の比率は、地方税などの経常一般財源が増加しましたが、扶助費、物件費などの増加により経常経費充当一般財源等の増加幅のほうが大きかったことに伴い、前年度より1.0ポイント上昇し、97.1%となりました。



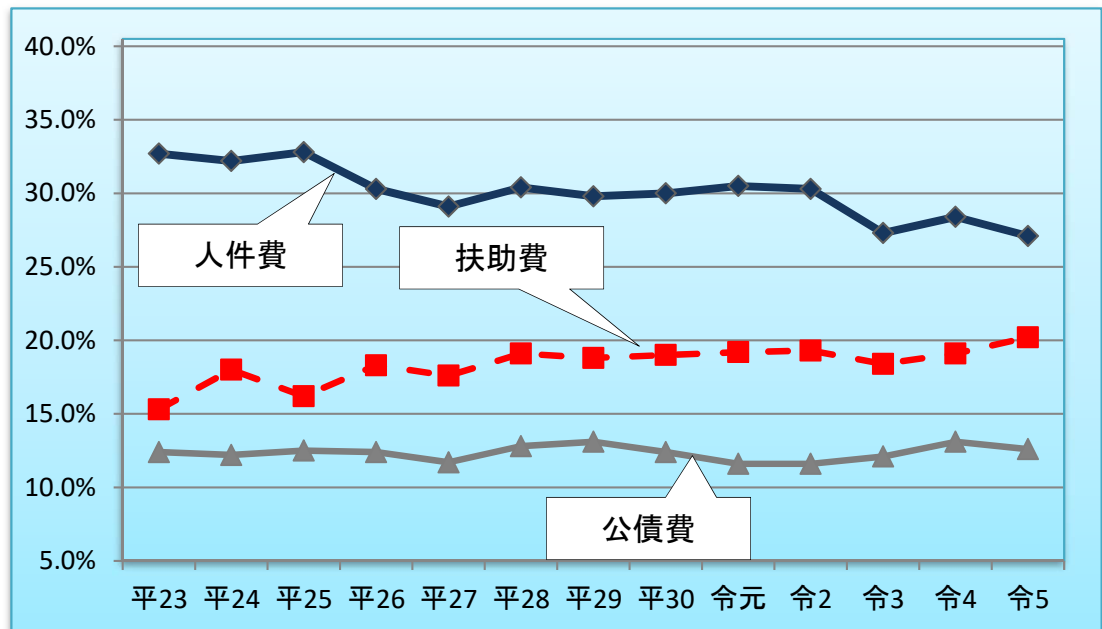
## 義務的経費の経常収支比率

義務的経費である人件費の経常収支比率は27.1%、扶助費は20.2%、公債費は12.6%となりました。

人件費は、退職手当等の減などにより1.3ポイント改善しました。

扶助費は、生活保護費などの増加により1.1ポイント上昇しました。

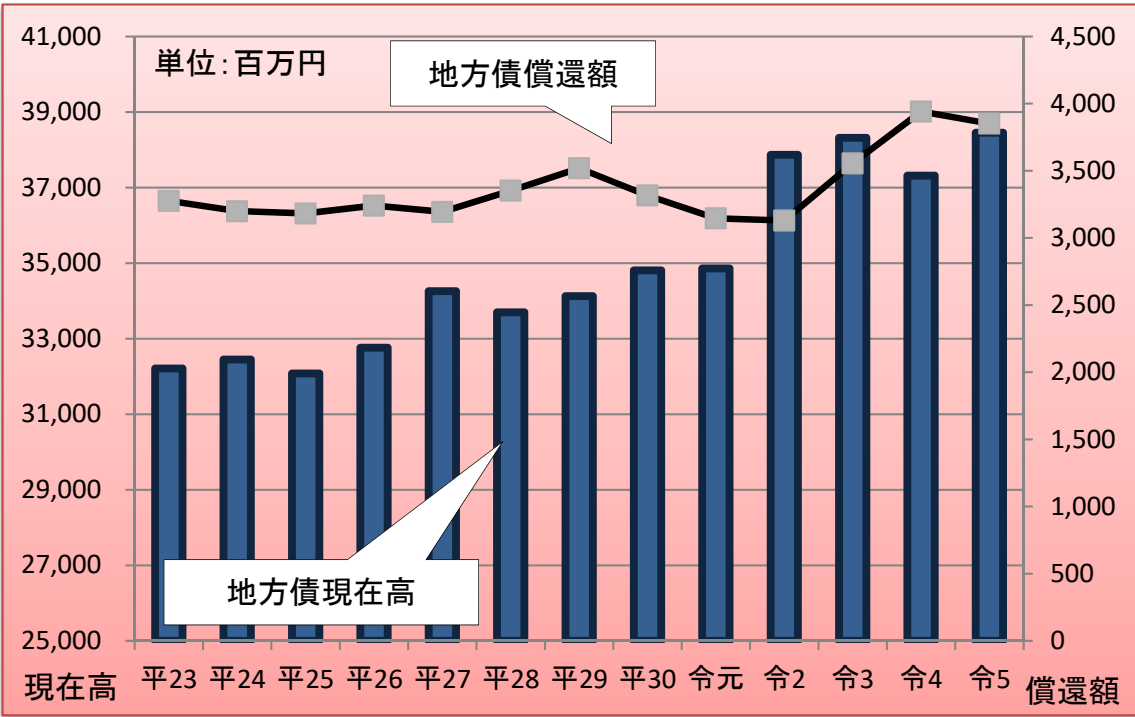
公債費は、臨時財政対策債の元利償還金の減少などにより0.5ポイント改善しました。



## 地方債の状況

地方債残高は、学校給食共同調理場建替事業の実施等により、借入額が償還額を上回ったことに伴い、増加（+1,136百万円）しました。

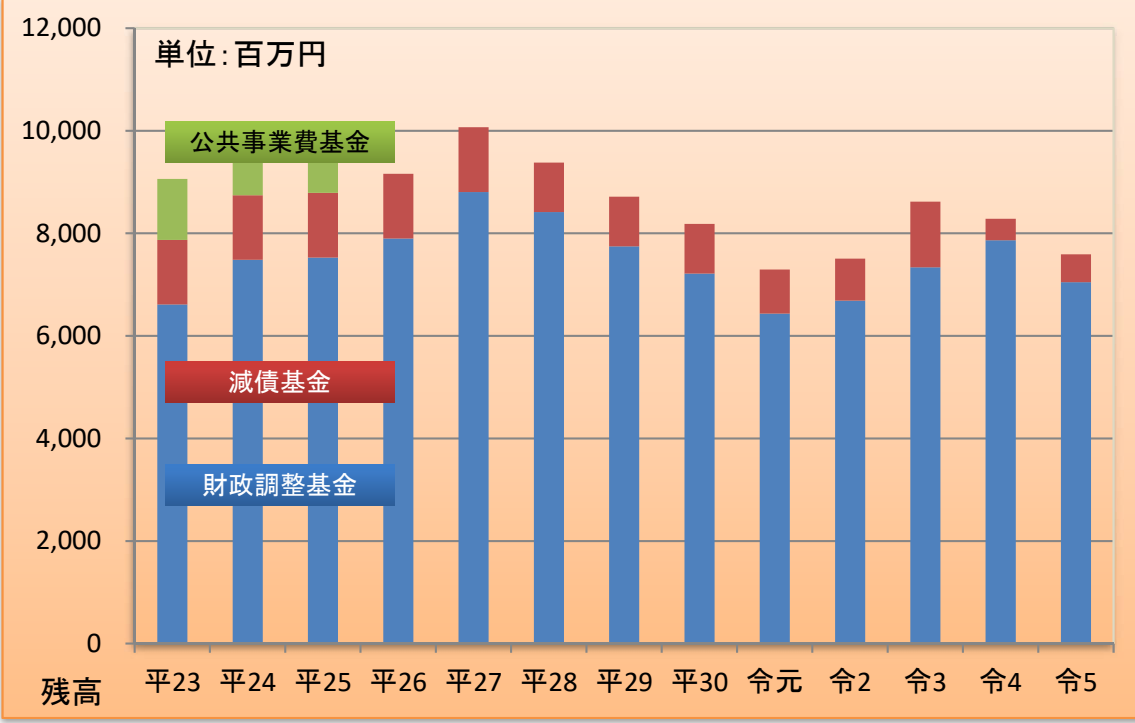
地方債残高（38,454百万円）のうち、後年度に償還が地方交付税で措置される臨時財政対策債の残高は15,556百万円で、全体の40.5%を占めています。



## 主要基金の状況

主要基金（財政調整基金・減債基金）は、災害等の突発的な支出や税収の減収等に備え、年度間の財源の調整を図り、計画的な財政運営を行うために積み立てています。

令和5年度末の主要基金の残高は、物価高騰対策や扶助費の増加に対応したことにより、基金の取り崩しを行いましたので、前年度末から692百万円減少し、7,593百万円となりました。





## ナイトバス運行事業 決算額 7,641千円

毎週金・土曜日の夜間（路線バスの運行終了後）に、亀川方面、鉄輪方面、扇山方面の各ルートを巡回する「ナイトバス」を運行し、夜間における移動手段を確保し、外出促進や消費喚起につなげました。



## 子育て世帯おでかけ支援事業 決算額 16,176千円

市民や観光客など、乳幼児連れの子育て世帯が安心して外出できるよう、別府駅構内（旧観光案内所跡）に授乳やおむつ替えなどができる個室スペースを設置しました。



# 令和5年度に実施した主な事業

## リゾート産後ケア事業 決算額 3,592千円

1歳未満の子どもを持つ母親を対象に、市内のホテル・旅館で助産師によるサポートを行い、産婦に休息を提供することにより、産婦の心身のケア（リゾート産後ケア）を行いました。



## ストレッチ教室開催事業 決算額 15,462千円

地区体育館等で市民を対象にストレッチ教室を行い健康増進と介護予防に取り組むとともに、新型コロナウイルスの影響で家に閉じこもりがちになっている方がいるため、フレイル対策として、住民主体の通いの場支援の拡充を図りました。



## 学校給食地元野菜利用推進事業 決算額 2,733千円

地元農産物の積極的な活用を推進するため、学校給食に旬の地元農産物を利用し、子ども達のために安全安心な給食を提供しました。



## 別府温泉腸活プロジェクト事業 決算額 10,000千円

民間企業と連携し、地元の大学生や若者を巻き込んだ別府温泉腸活プロジェクトを実施し、腸の健康を軸として観光の活性化に繋がりました。



## 公園照明LED化事業 決算額 101,320千円

公園照明をLED照明に切り替えることで、省電力化及び長寿命化とともに、二酸化炭素排出の削減を図りました。



## 小中学校等体育館空調整備事業 決算額 1,253,640千円

子ども達の熱中症対策及び避難所の環境改善を目的として、全小学校等の体育館に空調設備を整備しました。

令和6年度は全中学校、幼稚園、地区体育館等を整備します。



# 令和5年度に実施した主な事業

## 学校給食共同調理場建替事業 決算額 2,741,083千円

安全安心な学校給食の提供を最優先に衛生管理基準及びHACCPの概念に基づく施設整備・運営を行うとともに、安全安心な学校給食を提供するため学校給食センターを新たに整備し、令和5年9月から提供を開始しました。



## 物価高騰に対する取組(主な事業)

物価高騰の影響を受けている市民の負担を軽減するための取組を実施しました。

- ・ 地域消費喚起プレミアム商品券発行事業 決算額 567,094千円
- ・ 電気料金負担軽減事業 決算額 73,278千円

(省エネ性能の高い家電製品の購入に対する補助金)

- ・ 物価高騰対策事業 (指定ごみ袋無料配布) 決算額 43,691千円



別府市指定ごみ袋  
可燃物用(大)  
×3セット  
**無料引換券**  
引換期間  
令和5年 8月 1日(火)から  
令和5年 11月 30日(木)まで

## その他の主な支出

生活保護費 決算額 6,542,422千円

自立支援給付費 決算額 4,887,141千円

保育園（私立）運営費負担金 決算額 3,603,052千円

住民税非課税世帯等生活支援特別給付金 決算額 2,208,900千円

介護保険事業特別会計繰出金 決算額 2,132,708千円

後期高齢者医療療養給付費負担金 決算額 1,871,193千円

児童手当 決算額 1,365,935千円

障害児通所支援給付費 決算額 1,079,390千円

保険基盤安定繰出金（国保特会） 決算額 802,887千円

児童扶養手当 決算額 582,006千円

広域圏事務組合負担金（藤ヶ谷） 決算額 844,429千円

体育施設整備事業 決算額 410,876千円

美術館等改修事業 決算額 308,708千円

地方道路整備（交付金事業）事業 決算額 251,602千円

民間児童福祉施設助成事業 決算額 207,213千円

浜脇秋葉線道路整備事業 決算額 192,019千円

国直轄事業負担金 決算額 147,248千円

備蓄倉庫整備事業 決算額 110,307千円

図書館等一体的整備事業 決算額 102,728千円

浜脇中学校跡地利活用事業 決算額 98,969千円

# 充当明細表

令和5年度 都市計画税充当明細表

充 当 先		[単位：千円]
		金 額
1 衛 生 費		371,464
	広域行政事業	368,648
	水道事業繰出金	2,816
2 土 木 費		411,473
	都市公園整備事業	155,062
	公共下水道事業会計繰出金	180,536
	水路整備事業	32,686
	街路整備事業	35,737
	その他	7,452
3 消 防 費		22,238
	消防水利整備事業	22,238
4 公 債 費		313,064
	長期債償還元金	298,821
	長期債償還利子	14,243
合 計		1,118,239

令和5年度 入湯税充当明細表

充 当 先		[単位：千円]
		金 額
1 衛 生 費		32,464
	塵芥処理費	32,464
2 観 光 費		471,567
	別府市観光みらい創造基金積立金 (入湯税超過課税分)	200,048
	観光客誘致事業	127,038
	観光施設費	95,604
	温泉施設費	48,877
3 消 防 費		31,281
	消防施設費	31,281
合 計		535,312

令和5年度 競輪事業収入充当明細表

充 当 先		[単位：千円]
		金 額
1 総 務 費		430,000
	べっぴん未来共創基金積立金	200,000
	財政調整基金積立金※	230,000
2 民 生 費		60,000
	在宅支援事業	16,000
	保育所入所事業	16,000
	給食費保護者負担軽減事業	28,000
3 衛 生 費		90,000
	予防費	90,000
4 教 育 費		90,000
	教育指導費	30,000
	文化振興費	4,000
	体育施設費	40,000
	体育振興費	16,000
合 計		670,000

※令和6年度の学校給食費保護者負担軽減事業の財源として積立て

令和5年度 地方消費税交付金（社会保障財源分）充当明細表  
[単位：千円]

充 当 先		金 額
1 民 生 費		1,411,000
	自立支援給付事業	392,000
	介護保険事業特別会計繰出金	392,000
	後期高齢者医療事業	235,000
	保育所入所事業	392,000
2 衛 生 費		160,468
	予防接種事業	82,468
	母子健康診査事業	47,000
	健康診査事業	31,000
合 計		1,571,468

令和5年度 別府市観光みらい創造基金繰入金  
(入湯税超過課税分使途)

使 途	[単位：千円]
	金 額
①温泉資源の保護、確保	18,821
②観光客の快適性確保（ストレスフリー）	17,714
③観光客の安全・安心の確保	24,509
④観光客を増加させるための事業推進 (魅力あふれる温泉地づくり)	27,039
⑤観光客の受入体制の充実	1,773
合 計	89,856